



Bona DCS 50

Dust Containment System

ポータブルドライ&ウェットバキューム



非常に細かい粉塵や健康に有害な粉塵を集塵するドライバキュームであり、1分でウェットバキュームに変換できるように開発された、強力で用途の広い産業用掃除機です。

Bona DCS 50 は、フローリングのサンディングでも、レジリエントリノベーションでも、どちらの用途にも使用できます。2段階の自動フィルター洗浄機能を備え、高い吸引力が持続します。大きな車輪で操作性にすぐれ、折りたたみ式ハンドルで持ち運びもかんたんです。

- フィルター効率 99.9% (Mクラス) 認定品
- シリカや木材などの有害な粉塵の吸引への認可
- 汚水廃棄用の排水ホース
- オートスタート機能付き電源コンセント
- 付属品をまとめて収納できる一体型ストレージ



Bona DCS 50

Dust Containment System

ポータブルドライ&ウェットバキューム

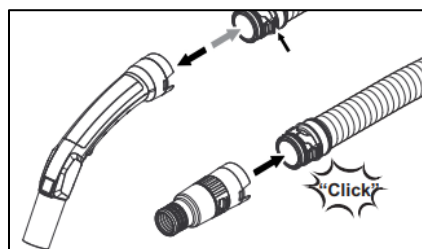
技術情報

重量:	19 kg
大きさ:	640 × 370 × 1045mm
バッグの許容量:	約 50L
ダストバッグ:	フリースバグフィルター (海外品番 : AS3628893540)
電力:	1380 W, 230V, 50/60Hz 6A
音圧レベル:	dB(A) 69
フィルター:	PES (海外品番 : AS3628893550)
ダストクラス:	クラス M (EN 60 335-2-69)
ホースの口径:	直径 35 mm
ホースの長さ:	5 m

更に詳しいテクニカルデータはマシンのマニュアルをご覧ください。

準備

- 収集コンテナが空であり、プレフィルターが正しく取り付けられていることを確認してください。本機のプレフィルターが破損していないことを確認してください。
- ケーブルに損傷がないかを確認します。ケーブルは、6A 以上のスローヒューズを備えた 230V のコンセントに接続してください。安全のため、必ず漏電ブレーカーを使用してください。
- バキュームホースを DCS50 に接続し、もう一方の端をサンディングマシンまたはバキュームノズルに接続します。オートスタートが必要な場合は、サンディングマシンの電源コードを DCS50 に接続します。



Bona DCS 50 は、定格電力 2200W までのマシンで使用できます。(フレキシサンド 1.9, Bona ベルト 2.2kW には使用できますが、Bona ベルト 3.0kW との接続には適していません。)

使用方法

スタートボタンで電源のオンとオフを切り替えできます。エアフローの低下を感知する警報システムが搭載されています。エッジャーなど手作業のパワーツールを使用する場合は、エアフローコントロールの使用をお勧めします。コントロールを開いて、エアフローが十分に確認します。



Bona DCS 50 には、オートスタート/ストップ付きの電源コンセントが装備されています。接続されたサンディングマシンの電源がオンになると本機が始動し、オフになると少し遅れて本機は停止します。オートスタート/ストップは、スタートボタンを № 2 オートマティックの位置に回すことによってアクティブになります。接続されたマシンが起動するまで、本機は起動しません。



Bona DCS 50

Dust Containment System

ポータブルドライ&ウェットバキューム

注意: 接続されたマシンの最大消費電力は **2200W** を超えてはなりません。よりパワフルなマシンを使用する場合は、そのマシンを別のコンセントに接続してください。

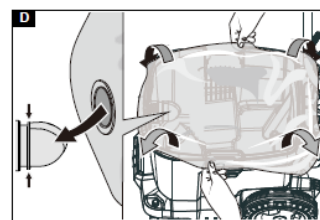
ドライバキュームの場合

プラスチック製のダストバッグを使用してください。粒度の大きい粉塵、粗いものに適しています。細かい粉塵の場合は、フリースフィルターバッグを取り付けて使用してください。

- Mクラスの粉塵を吸引する場合（例えばフローリング）は、フリースフィルターバッグの使用が必須です。
- → ダストバッグを使用せずに吸引しないでください。

フリースフィルターバッグの取り付け

1. マシンの上部のロックを解除して取り外します
2. フリースフィルターバッグを取り付けます。（図 D）
3. マシンの上部をロックします



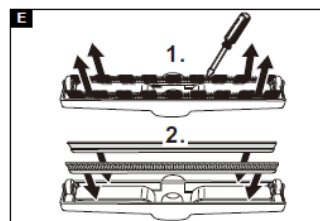
フリースフィルターバッグの交換

1. マシンの上部のロックを解除して取り外します。
2. フランジについているフリースフィルターバッグを引き抜いて引き出します。
3. フリースフィルターバッグをキャップで密封します。
4. 使用済みのフリースフィルターバッグは、法規制に従って廃棄してください。
5. 新しいフィルターバッグを取り付けます。
6. マシンの上部をロックします。

ウェットバキュームの場合

スクイージーのノズルへの取り付け

1. ブラシストリップを取り外します。（図 E）
2. スクイージーを取り付けます



フリースフィルターバッグの取り外し

1. ウェットバキュームとして使用するときは、フリースフィルターバッグを常に取り外す必要があります。吸い込み口のロックを解除して取り外します。
2. フランジのフリースフィルターバッグを引き抜いて引き出します。
3. フリースフィルターバッグをキャップで密封します。
4. 使用済みのフリースフィルターバッグは、法規制に従って廃棄してください。



Bona DCS 50

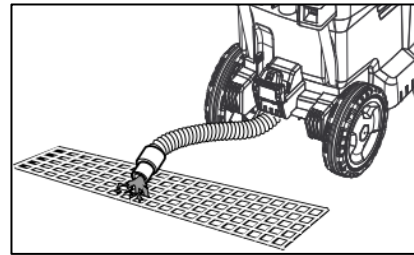
Dust Containment System

ポータブルドライ&ウェットバキューム

5. 吸い込み口を取り付けてロックします。

汚水の排出

1. 本機背面にある排水ホースを使用して汚水を排出します。



トラブルの予防策

- ウェットバキュームとして使用する際には、「自動フィルター除塵」機能をオフにしてください。
- 汚水が一杯になると、本機の電源は自動的にオフになります。
- 非導電性の液体（ドリルエマルジョン、オイル、グリースなど）を吸引する場合、容器がいっぱいになっても本機は自動的にオフになりません。どのくらい回収しているのか液面をチェックし、適時に排水する必要があります。
- ウェットバキュームとして使い終えたら、本機の接続を外し、フィルタークリーニングを使用してメインフィルターエレメントをクリーニングします。電極をブラシで清掃してください。

使用後のタンクは、常に空にしてください。

集塵したゴミは、移動中にダストバッグからこぼれないよう注意してください。

その他、すべてのメンテナンスおよびサービスについては、Bona または Bona 輸入元・総代理店にお問い合わせください。